

平成15年度 月形町児童交流

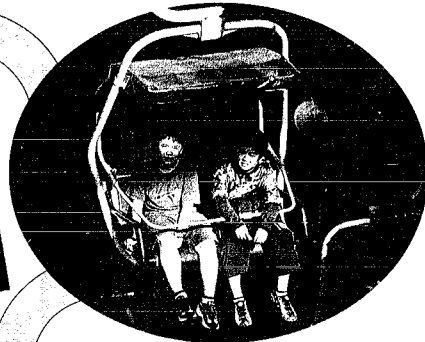
8月5日～8日、3泊4日の日程で月形町との児童交流が行われました。今回は小学校5、6年生89名が参加。行きは飛行機を使い、1日目は月形町樺戸博物館を見学の後、それぞれホームステイ先へ。2日目は児童交流会、大倉山ジャンプ場見学。3日目はサイロ展望台、昭和新山クマ牧場、白老ポロコタン見学、そして新潟へ向かうフェリーに乗り、船中一泊という行程。月形町では、初めてのホームステイにドキドキし、児童交流会でワイワイと楽しく過ごしました。また、北海道でしかできない、体験・見学もたくさんしてきました。みんなこの交流の旅で多くのものを得てきたのではないのでしょうか。良い思い出が一つ増えたことと思います。



伝言ゲーム、答え合わせ。あってる？

うまく伝えてね。伝言ゲーム。

昭栄小学校のハンドベル演奏。とっても素敵でした。



大倉山ジャンプ場の一番上をめざして、リフトに乗ってま〜す。

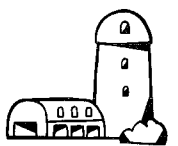


名刺交換。「よろしくね！」

月形町出発前にお礼のごあいさつ。

「ちゃんとキャッチしろよ」クマ牧場にて。

2泊目はルスツリゾートホテル。夕食の風景。



洞爺湖をバックにピース。サイロ展望台にて。



「オッキー」クマ牧場にて。



帰りのフェリーの中。笑顔とおつかれ半分ずつ。



ゴール

交流の旅、最後の食事は船の中のカレーライスでした。

ムックリ製作
アイヌ彫刻
アイヌ刺しゅう
白老ポロコタン
でアイヌ文化を
体験学習

出発式。校長先生より激励のことば。



スタート

6年1組チーム



月形町到着。樺戸博物館前に整列。

博物館で説明を聞いています。



6年2組チーム



ホストファミリーとの対面。ちょっと照れます。



5年1組チーム



交流会での月潟小学校学校紹介。

